

第 14 回 代数群と量子群の表現論研究集会

日時：2011年6月2日(木)～6月5日(日)

場所：国民宿舎 小豆島

〒761-4301 香川県 小豆郡小豆島町池田 1500-4 (0879-75-1115)

プログラム (最終版)

- 6月2日(木)
 - 16:30-17:30 有家雄介 (大阪大学情報科学研究科)
Pseudo-trace functions for orbifold models associated with symplectic fermions (joint with Kiyokazu Nagatomo)
 - 17:45-18:30 安東雅訓, 鈴木武史, 山田裕史 (岡山大学理学部)
次数付き Cartan 行列に関する組合せ論
 - 19:00-20:00 夕食
- 6月3日(金)
 - 09:30-10:30 石井基裕 (筑波大学大学院 数理物質科学研究科 数学専攻)
一般 Kac-Moody Lie 環の表現のパス模型とその応用
 - 11:00-12:00 小寺諒介 (東京大学大学院数理科学研究科)
 Ext^1 for simple modules over $U_q(L\mathfrak{sl}_2)$
 - 13:30-15:00 木村嘉之 (京都大学数理解析研究所)
Quantum unipotent subgroup and dual canonical base
 - 15:30-16:30 阿部紀行 (北海道大学)
対称空間のコンパクト化による Jacquet 加群の幾何学的実現について
 - 17:00-18:00 加瀬遼一 (大阪大学)
A 型及び D 型道代数における傾籐の辺の個数について
 - 19:00-21:00 懇親会
- 6月4日(土)
 - 09:30-10:30 飯島和人 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科・理学部数理学科)
A Comparison of q -decomposition numbers in the q -deformed Fock spaces of higher level
 - 11:00-12:00 谷崎俊之 (大阪市立大学)
有限 W 代数入門 (その1)
 - 13:30-15:00 榎本直也 (京都大学 理学研究科 数学教室)
曲面の写像類群に付随する Johnson 余核の Sp -加群構造について (佐藤隆夫氏 (東京理科大))

共同研究)

– 15:30-16:30 直井克之 (東京大学大学院数理科学研究科)

Demazure module, Demazure crystal と $X = M$ 予想

• 6月5日(日)

– 09:30-10:30 和田堅太郎 (信州大学)

Induction and Restriction Functors for Cyclotomic q -Schur Algebras

– 11:00-12:00 谷崎俊之 (大阪市立大学)

有限 W 代数入門 (その2)

この研究集会は下記の科研費からの援助を受けています .

「代数群、量子群およびヘッケ環の表現論」(基盤 A) 代表 : 庄司俊明 (名古屋大学)

「次数付ヘッケ代数と準遺伝被覆の研究」(基盤 B) 代表 : 有木進 (大阪大学)

「頂点代数、特に W 代数の総合的研究」(基盤 B) 代表 : 荒川知幸 (京都大学数理研)

問い合わせ先

世話人 : 池田岳 岡山理科大学

副世話人 : 鈴木武史 岡山大学